

(専門基礎分野)

授業科目	栄養学 (物質の代謝・食事療法)	講師	外部講師 管理栄養士	単位数
				1
学習目標	1.栄養素の消化・吸収・代謝および生理作用について学び、人間にとっての栄養の意義および健康障害時の食事療法の基本を理解する。			時間数
				30
				学年
				1
				時期
				第1～2学期
回数	主 題	学習内容	授業方法	講師
1	栄養学と看護 生体を構成する物質 遺伝情報	1.保健・医療における栄養学 2.看護と栄養 3.生化学の概要 4.遺伝情報とその発現	講義	外部講師
2	生体内の物質代謝 代謝障害	1.代謝のあらまし 2.エネルギー代謝 1)食品のエネルギー 2)体内のエネルギー 3)エネルギー代謝の測定 4)エネルギー消費	講義	
3		1.糖質 2.糖質代謝 3.脂質 4.脂質代謝	講義	
4～5		1.タンパク質 2.タンパク質代謝	講義	
6～7		1.核酸 2.水と無機質 3.ホルモン 4.核酸代謝 5.ポルフィリン代謝 6.ビタミンと補酵素	講義	

8～9	健康づくりと食生活	1.日本人の食事摂取基準 2.ライフステージと栄養 1)乳幼児期 2)学童期 3)青年期 4)成人期 5)妊娠授乳期 6)高齢期 2.栄養状態の評価 1) 栄養スクリーニング 2) 栄養アセスメント 3) 栄養状態の評価・判定法 3.食生活指針と健康日本21	講義	管理栄養士
10 ～ 14	臨床栄養 栄養指導の実際	1.病院食 2.疾患別食事療法 3.栄養補給法 4.栄養指導 5.NSTの活動	講義	
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ		
評価 方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能[3]栄養学 別巻 栄養食事療法	